

信州大学 平成 30 年度学生募集要項

アドミッション・オフィス入試
(AO 入試)

理学部 理学科 地球学コース



**SHINSHU
UNIVERSITY**

信州大学「入学者受入れの方針」

信州大学は、真理への探究心とチャレンジ精神を培い、高度な専門知識と深い思索力を基にして、課題を探究し解決する能力を備えるとともに、豊かな人間性と広い視野をもち、身につけた知識や技術を人類文化と社会の持続的発展に役立て、世界の平和と自然環境の保全のために活かすことのできる、意欲あふれる若者を育てることを教育の目標にしています。したがって、この教育を受けるために必要な高等学校修了段階の基礎学力を有する人を求めています。

《大学入学までに履修すべき教科・科目》

在籍する高等学校等が、学習指導要領に従って定める教育課程表に沿って、履修するすべての教科・科目について、十分に履修し、相応の学力を身につけていることが望まれます。また、志望する学部や学科ごとに、入学後の授業内容を理解するために履修が必要な教科・科目が示されている場合は、それらの科目の内容を十分に理解していることが望まれます。

理学部「入学者受入れの方針」

信州大学理学部は、学部の基本理念・教育目標に基づき、次のような学生を求めています。

1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている
2. 自然界の多種多様な現象に対する旺盛な知的好奇心や探究心、そして思考力を持っている
3. 自然を愛し、自然との共生を実践するために必要な判断力を持っている
4. 自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する
5. 専門分野を越えた広くかつ長期的な視野で、人類社会に貢献したいと考える

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために以下の入学試験を実施します。

なお、理学部には、数学科と理学科があり学科ごとに募集が行われますが、理学科の入学者選抜は、物理学コース、化学コース、地球学コース、生物学コース及び物質循環学コースごとに実施します。

- 【一般入試（前期日程）】
- 【一般入試（後期日程）】
- 【帰国子女入試】
- 【私費外国人留学生入試】
- 【第3年次編入学入試】

他選抜の記載につき省略

【AO入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す入試）】

AO入試Ⅱでは、「調査書」と「大学入試センター試験（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語）」で1に対応し、「面接」、「自己推薦書」および「志望理由書」で2～5に対応した資質を評価し、可否を判定します。

《理学部入学前に十分な学習が望まれる教科・科目等》

	数学科	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B
理学科	物理学コース	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、物理
	化学コース	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、物理、化学
	地球学コース	物理、化学、生物、地学から2科目以上
	生物学コース	生物
	物質循環学コース	物理、化学、生物、地学から2科目以上

目 次

アドミッション・オフィス入試（AO入試）の流れ	1
1. アドミッション・オフィス入試（AO入試）の趣旨	2
2. 募集人員	2
3. 出願資格及び要件	3
4. 出願手続	3
5. 選抜方法等	6
6. 合格発表等	8
7. 入学手続等	9
8. 一般入試への出願	10
9. 障害等のある方の事前相談	10
10. 個人情報の利用	11
11. 入試情報の開示	11
12. その他	12

[添付書類等]

- 「入学志願票」・「受験票」・「写真票」
- 「電算処理票」
- 「自己推薦書」・「志望理由書」
- 「A票：入学検定料納付確認書」・「B票：入学検定料領収書」・「C票：振込依頼書」
- 「願書送付用封筒」受験者から理学部入試事務室あて
- 「あて名票」

アドミッション・オフィス入試（AO入試）の流れ

理学科 地球学コース

出 願 期 間	平成29年8月28日（月）～9月1日（金）（必着）
---------	---------------------------



第一次選抜結果発表	平成29年10月4日（水）
-----------	---------------



第 二 次 選 抜	平成29年10月14日（土）
-----------	----------------



第二次選抜結果発表 （最終合格*）	平成29年11月8日（水）
----------------------	---------------



平成29年度大学入試センター試験成績利用者

* 平成29年度大学入試センター試験の成績による判定を希望し、規定の得点に達している方の場合、最終合格となります。



入 学 手 続
平成29年12月4日（月）～12月8日（金）



平成30年度大学入試センター試験成績利用者

大学入試センター試験
平成30年1月13日（土）～1月14日（日）



最 終 合 格 発 表
平成30年2月2日（金）



入 学 手 続
平成30年2月5日（月）～2月9日（金）

1. アドミッション・オフィス入試（AO入試）の趣旨

アドミッション・オフィス入試は、受験者自らが、自己推薦により応募する入試です。

理 学 科 地 球 学 コ ー ス	<p>地球学コースでは、地層や岩石に秘められた情報を引き出して、多様な地学現象を解き明かしたり、自然との共生の方法を探る能力を身につけた学生を育てることをめざしています。そのために、地球学コースや理学部の入学者受入れの方針にもうたわれているような学生、例えば自然現象に対する強い知的的好奇心や探究心にあふれ、鋭い観察力やコミュニケーション能力、学ぶことへの強い意欲を持った学生を求めています。</p> <p>このような資質はペーパーテストのような「学力試験」のみで評価されるものではなく、実際の自然物の観察や他者とのコミュニケーションなどを通じて確認できるものです。このような考えから「学力試験」に反映されない秘めたる資質と、学習を進める上で必要な基礎学力とによって、受験者を多角的に評価し、地質科学への意欲にあふれた学生を広く募集するため、平成19年度からAO入試を導入しました。</p>
---	---

2. 募集人員

学科・コース名	募集人員
理学科 地球学コース	4人

(合格者数が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般入試（後期日程）の募集人員に加えます。)

3. 出願資格及び要件

次の各号に該当する方とします。

- (1) 高等学校（中等教育学校を含みます。以下同じ。）を平成28年4月1日から平成30年3月31日までに、卒業した方又は卒業見込みの方
- (2) 本コースの教育目標に合致する勉強意欲を持ち、かつ幅広い基礎学力を有し、本学において地質科学を勉強する強い意志を持つ方
- (3) 高等学校において「地学基礎」、 「地学」などの地学分野を履修した方、又は高等学校の課外活動などを通じて、地学に関する内容を学習した方
※ 地学分野を履修したこと、又は地学に関する内容を学習したことについて、調査書あるいは別紙（様式指定なし）に、その旨記載したものを添付してください。
- (4) 平成29年度大学入試センター試験を受験した方、又は平成30年度大学入試センター試験を受験する方
- (5) 国公立大学の他のAO入試あるいは推薦入試に出願しない方
- (6) 合格した場合、入学を確約できる方

4. 出願手続

- (1) 出願期間

平成29年8月28日（月）～9月1日（金）（必着）

原則として郵送としますが、持参による場合の受付時間は、8時30分から17時までとします。

- (2) 出願方法等

郵送による場合は、この募集要項に添付する封筒〔角形2号変型（22cm×31.5cm）〕に、出願書類等を一括して入れ、「簡易書留速達郵便」で提出してください。

- (3) 出願書類提出先

信州大学理学部入試事務室

〒390-8621 松本市旭3-1-1 （電話） 0263-37-2439

- (4) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取りそろえて出願期間内に手続してください。

平成29年度大学入試センター試験の成績利用を希望する方は、大学入試センター試験成績請求票の取得後、出願書類の提出までの期間が短いので注意してください。

出願書類等	摘 要
入学志願票 ・受験票 ・写真票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 ※ 出願前3か月以内に撮影した、上半身、無帽、正面向き、背景なしの写真（縦4cm×横3cm）を指定欄に貼ってください。（試験場において不審をもたれないように、眼鏡・髪型等に注意してください。）
電算処理票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
調査書	文部科学省所定の様式による「調査書」を出身学校長が作成し、厳封したものとします。
入学検定料納付 確認書（A票）	① 入学検定料17,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書（C票）を使用して、平成29年8月21日（月）から9月1日（金）までの間に、金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには別途手数料が必要です。 なお、郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。 また、ATM（現金自動預支払機）、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 ② 振込み後、納付確認書（A票）及び領収書（B票）を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書（A票）を提出してください。 また、「取扱金融機関収納印」欄には、平成29年9月1日（出願期間最終日）までの日付の収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認して行ってください。 ③ 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。
自己推薦書・ 志望理由書	この募集要項に添付する用紙に所要事項を記入してください。
あて名票	この募集要項に添付する用紙に、志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、提出してください。
大学入試センター 試験成績請求票 【電算処理票に貼付】	① 平成30年度大学入試センター試験の成績利用を希望する方 第二次選抜により合格が内定した方に限り、大学入試センター試験に出願の後、平成29年12月に大学入試センターから受験票の送付を受ける際同封される「平成30センター試験成績請求票（国公立AO入試用）」を、後日提出してください。 提出期限は、平成29年12月22日（金）【必着】とします。 ② 平成29年度大学入試センター試験の成績利用を希望する方 大学入試センターが発行する「センター試験成績請求票30年度選抜（29年度成績）」（国公立AO入試用）」（以下、過年度成績請求票）を、「電算処理票」の指定欄に貼ってください。 過年度成績請求票の請求方法は、『平成30年度 大学入試センター試験受験案内』及び大学入試センターホームページ（ http://www.dnc.ac.jp/ ）を確認してください。

※記入上の注意事項

- 黒か青のボールペン又はインクで記入してください。
- 誤って記入した場合は、訂正箇所を二重線で消してください。

(5) 出願上の注意

- ① 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ② 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合には、入学許可を取り消します。
- ③ 出願書類等の提出後、受信場所を変更した場合には、直ちに理学部入試事務室まで届け出てください。
- ④ 受理した出願書類（大学入試センター試験成績請求票等を含む。）は、どのような理由があってもお返しできません。
- ⑤ 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後は、第一次選抜の結果不合格となった場合を除き、お返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合、振り込んだが出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、大学のホームページ（入学検定料返還手続）をご覧ください。（http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html）

- ⑥ 平成29年度大学入試センター試験を受験した方で、その合計得点を合格判定に利用しようとする方は、入学志願票の「平成29年度大学入試センター試験成績の利用」欄の「希望する」にはっきりと丸印を書き入れてください。「希望する」「希望しない」のいずれにも記入されていない場合は、「希望しない」ものとして扱います。

- ⑦ 平成30年度大学入試センター試験で受験を要する教科・科目等に関する注意事項

合格内定の発表後、平成30年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験していないことが判明した場合は、最終合格者とはなりませんので注意してください。

（外国語のうち、英語については、筆記及びリスニングの両方を受験している場合のみ、科目「英語」を受験していることとなります。）

(6) 受験票の送付

- ① 受験票は、第一次選抜合格者に合格通知とともに送付します。
- ② 試験当日には、受験票が必要です。また、入学手続、入試情報開示請求の際にも必要となりますので、大切に保管してください。

出願書類一覧

- | | |
|------------------|---------------|
| ① 入学志願票・受験票・写真票 | ② 電算処理票 |
| ③ 調査書 | ④ 自己推薦書・志望理由書 |
| ⑤ 入学検定料納付確認書（A票） | ⑥ あて名票 |

5. 選抜方法等

選抜は、第一次選抜と第二次選抜に分けて行います。

第一次選抜の合格者に対して面接試験を含む第二次選抜の結果を総合して選考し、大学入試センター試験の結果によって合格者を最終的に決定します。

(1) 第一次選抜

調査書及び自己推薦書・志望理由書により第一次選抜を行い、募集人員の4倍程度の合格者を決定します。

(2) 第二次選抜

① 面接試験の内容

第一次選抜の合格者に対し、第二次選抜を行います。a. 面接の基本的な資料とするための実地試験と、b. 個別の面接によって選考します。実地試験では自然観察力・実験遂行力・講義理解力を評価します。

② 第二次選抜の日時と場所

試験日	教科等	時間	試験場
平成29年10月14日(土)	受付	8:30～8:50	信州大学 理学部
	面接の基本的な資料とするための実地試験：自然観察力・実験遂行力について評価します。レポート作成時間(1時間程度)を含みます。	9:20～12:00	
	昼食	12:10～12:50	
	面接の基本的な資料とするための実地試験：講義理解力について評価します。レポート作成時間(1時間程度)を含みます。	13:00～14:30	
	面接(個別面接)	15:00～	

(注意)

※ 受験の際には、「本学部の受験票」を必ず持参してください。

※ 試験前日あるいは試験後の宿泊が必要な方は、各自確保してください。

③ 評価方法と筆記課題の内容

- ◎ 午前の実地試験では、野外や室内で、地層・岩石・化石などの観察や簡単な実験を行い、その結果についてのレポートを課します。自然観察力や実験の遂行力等を評価する基本的な資料とします。
- ◎ 午後の実地試験では模擬授業等を行い、質疑応答の時間を設けたうえで、内容に関するレポートを課します。この選考では、授業理解力や論理構成力等を評価する基本的な資料とします。
- ◎ これらのレポートの内容に関して、個別面接で質疑応答を行います。
- ◎ 出願書類等の内容、第二次選抜の実地試験結果をふまえた面接に基づいて、最終評価を行います。

(注意)

※ 実地試験のうち、野外での観察を行う場合は小雨決行とします。そのため、雨具や野外活動に適した服装・靴を用意してください。荒天時には室内での実地試験のみとします。

※ 野外での観察を課すため、不慮の事故に備えて旅行保険などの傷害保険に加入されることを強くお勧めします。

※ 健康上の理由で実地試験を途中棄権した場合には、その時点までの結果に基づいて評価します。

④ 配点

評価項目	配点
出願書類	100点
実地試験を含む面接	300点
合計	400点

⑤ 試験場

信州大学理学部 松本市旭3-1-1

⑥ 試験場までの交通案内

13 ページの交通案内図を参照してください。

(3) 大学入試センター試験（最終選抜）

① 平成30年度大学入試センター試験の詳細については、大学入試センター試験受験案内を参照してください。

② 大学入試センター試験で受験を要する教科・科目名等〔5教科7科目又は5教科8科目〕

教科	科目	受験を要する科目等
国語	「国語」	左欄の科目
地理歴史、 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	左欄から1科目 (2科目を受験した方は、第1解答科目の成績を利用します。)
数学	「数学Ⅰ・数学A」	左欄の科目
	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	左欄から1科目 ^{*1}
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目（同一名称を含む科目同士の選択は認めない。） 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目	左欄から2科目又は3科目
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	左欄から1科目 ^{*2}

※1 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる方は、職業教育を主とする学科、総合学科をもつ高等学校においてこれらの科目を履修した方に限ります。

※2 「外国語」のうち、「英語」については、筆記及びリスニングの両方を受験している場合のみ、科目「英語」を受験することになります。また、「英語（リスニングを含む。）」の250点満点（素点）を200点満点に換算し、「外国語」の他の科目を受験した方と比較できるようにして利用します。

ただし、重度難聴者でリスニングを免除された方については、筆記（200点満点）の得点をそのまま利用します。

③ 大学入試センター試験の配点

大学入試センター試験						
国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	合計
200	*100	*100	200	200	200	900

※ 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

- ④ 第二次選抜合格者のうち、上で指定した平成29年度あるいは平成30年度大学入試センター試験の合計得点が 450点以上の方を最終合格とします（平成29年度の大学入試センター試験の得点を評価に利用したい方は、出願時に指定が必要です。）。

6. 合格発表等

(1) 第一次選抜合格発表

① 第一次選抜の合格発表と通知

平成29年10月4日（水）、合格者に「合格通知書」及び「第二次選抜に関する連絡事項」と「受験票」を、不合格者に「不合格通知書」をそれぞれ送付します。

なお、電話・電子メール等による合否の問い合わせには、応じられません。

② 検定料の一部返還

第一次選抜の不合格者には、本人の申し出により検定料の一部（13,000円）を返還します。

返還手続の方法等は、第一次選抜の結果とともに通知します。

(2) 第二次選抜合格発表

平成29年11月8日（水）10時、本学部構内公用掲示板に合格内定者の受験番号を掲示するとともに、同日付で、合格内定者に「合格内定通知書」及び「最終選抜に関する連絡事項等」を、不合格者に「不合格通知書」をそれぞれ送付します。

合格内定者のうち、平成29年度大学入試センター試験の成績による判定を希望し、かつ、その得点が規定の得点に達している方は、この時点で最終合格とし、最終合格者の受験番号を掲示するとともに、文書で通知します。また、信州大学ホームページ (<http://www.shinshu-u.ac.jp/>)「入試情報ポータル」にも合格者の受験番号（速報）を掲載します。

注1. 電話・電子メール等による合否の問い合わせには、応じられません。

注2. 最終合格者には、入学手続に必要な書類を送付しますので、入学又は入学辞退のいずれの手続も行わないまま放置することがないように、必ず入学手続期間内に手続を行ってください。

(3) 最終合格発表

- ① 第二次選抜合格内定者について、平成30年度大学入試センター試験の結果を審査した上で、平成30年2月2日（金）10時、本学部構内公用掲示板に最終合格者の受験番号を掲示するとともに、同日付で本人あてに合否を文書で通知します。

また、信州大学ホームページ (<http://www.shinshu-u.ac.jp/>)「入試情報ポータル」にも合格者の受験番号（速報）を掲載します。

なお、電話・電子メール等による可否の問い合わせには、応じられません。

- ② 合格者には入学手続に必要な書類を送付しますので、入学又は入学辞退のいずれの手続も行わないまま放置することがないように、必ず入学手続期間内に手続を行ってください。

7. 入学手続等

合格者は、入学手続期間内に金融機関振込により入学料を納付するとともに、持参又は郵送により必要な書類を提出してください。

入学手続には、本学部の受験票の提示が必要です。また、最終合格者で、平成30年度センター試験の成績を利用する方は、平成30年度センター試験受験票の提示も必要となります。

なお、詳細については、合格通知書に同封してお知らせしますので、必ずご覧ください。

(1) 手続期間

- ① 第二次選抜の結果（平成29年11月8日発表）、最終合格者となった方
平成29年12月4日（月）～12月8日（金）締切日17時までに必着
- ② 最終合格発表（平成30年2月2日発表）で最終合格者となった方
平成30年2月5日（月）～2月9日（金）締切日17時までに必着
- ※ 持参による受付時間は、8時30分から17時までとします。
郵送の場合は、封筒の表に「入学手続書類在中」と朱書して「簡易書留速達郵便」で手続をしてください。

(2) 手続場所

信州大学理学部入試事務室

〒390-8621 松本市旭3-1-1 （電話） 0263-37-2439

(3) 納付金の納入等

- ① 納付金（入学料、授業料）の額
- | | |
|-------------|-----------------------|
| ア 入学料 | 282,000円 |
| イ 授業料（前・後期） | 各267,900円（年額535,800円） |
- （注）金額は平成29年4月現在の額です。入学時及び在学中に入学料及び授業料が改定された場合は、改定時から新入学料及び新授業料が適用になります。納付金の額及び納付の方法については、合格通知書に同封しお知らせします。
- ② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。
- ③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、合格通知書に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 手続に当たっての注意事項

- ① 所定の入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、本学部へ入学する権利を失います。
（③による「入学の辞退」とはみなしません。）
- ② 入学手続を完了した方は、本学又は他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の個別学力検査等を受験しても合格者にはなりません。
- ※ 公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照

- ③ 特別な事情（生計維持者の事故その他）により入学を辞退する方は、「入学辞退届（本学所定の様式）」を、平成30年2月14日（水）までに「(2) 手続場所」に提出しなければなりません。

なお、この手続を怠ると、本学又は他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者にはなりません。

8. 一般入試への出願

AO入試に不合格となった場合に備えて、本学及び他の国公立大学・学部の一般入試の前期日程及び後期日程並びに公立大学の中期日程に出願することができます。

なお、「平成30年度信州大学学生募集要項（一般入試）」は平成29年11月中旬に公表予定です。

9. 障害等のある方の事前相談

本学に入学を志願する方で、障害（別表参照）等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願の前に、下記事項を記載した書面を提出してください。

なお、重度の障害がある方は、できる限り早い時期に相談してください。

※ 書面の様式は問いませんが、本学のホームページ「入試情報ポータル」（障害等のある方の事前相談）から申込様式をダウンロードいただけます。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html)

(注) 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

事前相談は障害等のある志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

(1) 提出の時期

平成29年8月16日（水）まで

(2) 書面に記載する内容

- ① 志願者の氏名、住所、電話番号
- ② 出身学校名
- ③ 志願学科・コース（学科・コース名の後に「(AO)」と記載してください。）
- ④ 障害等の種類・程度（現在治療中の方は、医師の診断書を添付してください。）
- ⑤ 受験上の配慮を希望する事項
- ⑥ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑦ 出身学校でとられていた修学上の配慮
- ⑧ 日常生活の状況

(3) 提出先

信州大学学務部入試課

〒390-8621 松本市旭3-1-1 （電話） 0263-37-2192

[別表]

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害	良い方の目の矯正視力が0.15以下のもの、両眼による視野について視能率による損傷率が90%以上のもの、その他視覚に関する配慮を必要とするもの
聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
発 達 障 害	自閉症スペクトラム障害、自閉症、アスペルガー障害、広汎性発達障害、学習障害、注意欠如・多動性障害等のために配慮を必要とするもの
病 弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
そ の 他	上記以外で、受験上及び修学上の配慮を必要とする程度のもの

10. 個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

また、国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、AO入試の合格及び入学手続等に関する情報を、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

11. 入試情報の開示

本選抜に係る入試情報を次のとおり開示します。

(1) 選抜状況等

- ① 志願者数、受験者数、最終合格者数及び入学者数

- ② 開示方法：信州大学ホームページ

開示時期：平成30年4月以降

(2) 個人情報

① 試験成績

総合点（センター試験の得点を含む。）

② 調査書

※ 客観的事実に係る記録部分のみを開示します。ただし、「特別活動の記録」，「指導上参考となる諸事項」，「総合的な学習の時間の内容・評価」及び「備考」に係る記録部分を除きます。

開示方法：①の個人成績は，開示請求による郵送を原則とします。

②の調査書は，窓口での閲覧のみとします。

開示時期：平成30年7月中旬以降

請求者：原則として受験者本人とします。

請求方法：「入試情報開示請求願」に所要事項を記入し，次の開示請求先に郵送（又は持参）してください。

なお，「入試情報開示請求願」は，本学のホームページ「入試情報ポータル」（入試成績等の開示）からダウンロードしてください。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/indication.html)

また，返信用封筒[長形3号（12cm×23.5cm）に郵便番号，住所，氏名を明記し，簡易書留料金を含む402円分の切手を貼ったもの]を同封してください。

※ 受験者本人であることを確認するとともに，受験番号を照合するため，本学部の受験票を必ず添付してください。

受付期間：平成30年5月1日（火）～5月31日（木）

※ 郵送の場合は，5月31日の消印有効

※ 持参の場合は，8時30分から17時までとし，土曜日，日曜日及び祝日は受け付けません。

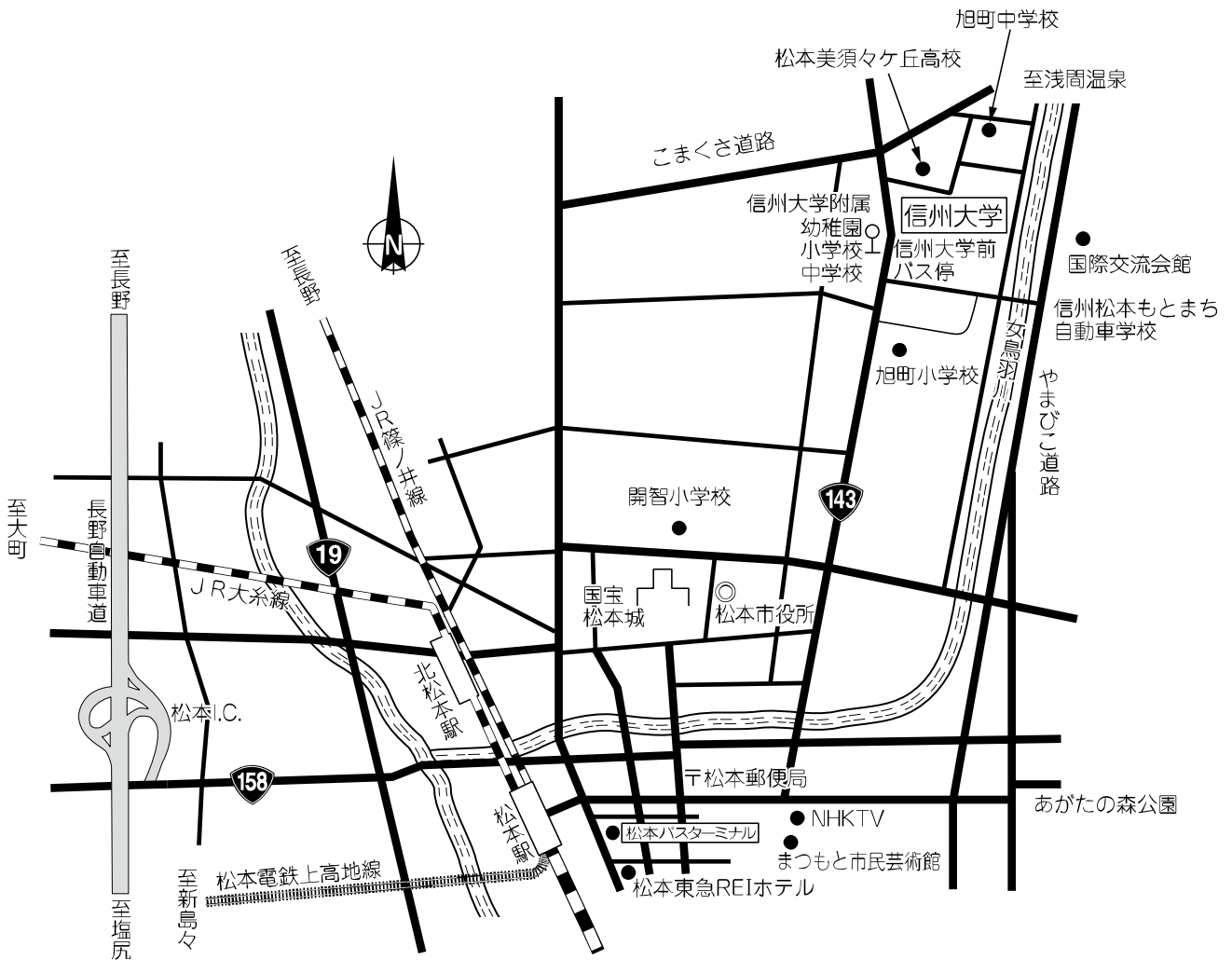
開示請求先：信州大学学務部入試課

〒390-8621 松本市旭3-1-1 （電話） 0263-37-3450

12. その他

- (1) 受験の際は、必ず受験票を持参してください。
- (2) 入学手続完了者であっても平成30年3月までに高等学校を卒業できない方は入学を許可しません。
- (3) 信州大学理学部試験場への交通案内

JR松本駅「お城口（東口）」を出て、右前方、松本バスターミナル乗場①「信大横田循環線」又は「浅間線」に乗車（約15分）し、バス停「信州大学前」で下車、進行方向右斜め前方の大学正門を経て徒歩約2分で理学部に到着します。



- (4) 理学部に関する各種情報については、信州大学理学部ホームページをご覧ください。

信州大学ホームページURL : <http://www.shinshu-u.ac.jp/>

信州大学理学部ホームページURL : <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/>

- (5) この学生募集要項について不明な点がある場合は、信州大学理学部入試事務室（0263-37-2439）までお問い合わせください。